

# 北総版 授業力向上のポイント

**必見** ~授業の前に確認するはじめての一步~



授業力向上のために、ぜひ確認してほしい  
ポイントです。日々の授業で活用してみましょう。

算数・数学科

チェックを  
入れてみよう。



1 既習事項と本時の学習を結び付けて授業を立案している。

- 「指導と評価の計画」や、これまでの学習とのつながりを確認しましょう。
  - ・単元全体の学習内容を客観的に把握することが大切です。
- 授業の視点を明確にし、本時の目標を設定しましょう。【重要ポイント】
  - ・本時の目標を踏まえ、「学習問題」や「まとめ」となるように構成しましょう。
    - ※学習問題：児童生徒自身の問題意識を明らかにしたもの
  - ・適切に評価し、その先の学習指導に生かすようにしましょう。（指導と評価の一体化）
- 既習事項や本時の素材（課題）を丁寧に確認しましょう。
  - ・児童生徒にとって、疑問や問いの気付き・発生、主体的に学習に取り組む態度につながります。
  - ・児童生徒が一人で悩み続けることがないように、既習事項を生かしながら解決の見通しをもたせることが重要です。

2 児童生徒は「素材（課題）の文章」や「発問の内容」を理解できている。

- 児童生徒は教師が考えているよりも、素材（課題）の文章の読み取りに困難を抱えています。
  - ・場面や内容の理解につながるように素材（課題）の提示方法を工夫しましょう。
    - ※提示方法の例：教室掲示、大型モニターや1人1台端末、アンダーライン、教科書の挿絵等
- 教師の発問にも工夫が必要です。

日頃から、児童生徒の実態に合わせた分かりやすい表現を心がけましょう。

  - ・素材（課題）の文章に対して「聞かれていること、分かっていることは何かな？」と発問しても、児童生徒は「自分が分かっていること」と捉えていることがあります。
  - ・発達段階に応じた言葉の選択や動作化もポイントの一つです。
    - ※例：ひき算⇒バイバイとイメージさせる（低学年）など。

○授業づくりガイドブック

- ・児童生徒が能動的に考えるための「教師の働きかけ」のタイミングを明示！

URL：<https://www.cgec.ed.jp/nc/setting/investigation/guidebook/kyoikukatei>

○先生方の授業改善等につながる多くの情報が掲載されています。

- ・千葉のいちばん星「明日からの指導に役立つ CHIBA の学力向上施策一覧」

URL：<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/gakuryoku/ichibanbosi/documents/ichibanboshi.pdf>

- ・千葉県公式セミナーチャンネル「達人の授業解説動画」

URL：<https://youtube.com/playlist?list=PLjalza9HHe9GDPC47kmB3RECKd1ooWXzM&si=bWcDrWYhAc7vUm7M>